

Ubuntuインストール手順（Windows10とのデュアルブート）

注意：デュアルブートでの使用は、OSが起動しなくなるリスクがあります。以下の操作は、必ず自己責任で行ってください。
以下の説明はDVD版のインストールディスクですが、他にもUSBメモリを使用することも可能です。（その際は別途、Rufusなどのアプリが必要となります）

Ubuntu 16.04 LTS 日本語 Remix版のダウンロード

以下のページにアクセスし、***ubuntu-ja-16.04-desktop-amd64.iso***（**ISOイメージ**）をダウンロードします。（現在、Ubuntu 16.04についてはisoイメージでの配布のみ）

<https://www.ubuntulinux.jp/News/ubuntu1604-ja-remix>

インストールディスクの作成（Windows10の場合）

書き込み用のDVDディスクを用意し、インストールディスクを作成します（ダウンロードしたISOファイルを右クリックし、メニューの二番上にある「ディスクイメージの書き込み」を選択）。書き込みが完了後、作成したインストールディスクからPCを起動します。

※DVDから起動する方法は、お使いのPCのマニュアルを確認してください

Windowsのドライブを縮小

「コントロールパネル」→「管理ツール」→「コンピューターの管理」→「記憶域」→「ディスクの管理」を選択します。次に、Windowsで使用している「C:」ドライブを右クリックし、「ボリュームの縮小」を選択します。（縮小可能な領域の計算が開始されるので、しばらく待ちます。）

設定ダイアログが表示されたら、縮小する領域のサイズに20GB以上（20480MB）を入力して「縮小」ボタンをクリックしてください。

※縮小サイズが10GB程度しか確保できない場合は、ROSのインストールができません。

Ubuntuをインストール

インストールディスク（またはUSB）から起動させ、起動後のGRUB画面で、「Install Ubuntu」を選択します。

インストールが開始されるので、

1. ようこそ：＜日本語＞を選択→「Ubuntuをインストール」
2. Ubuntuのインストール準備：何も選択せず→「続ける」
3. インストールの種類：＜それ以外＞を選択→「続ける」
4. インストールの種類：以下の構成でパーティションを作成→「続ける」
5. Windowsで確保した「空き領域」を選択して、「+」ボタンを選択し、以下の設定を行う。

- サイズ：20GB（20480MB）以上
- パーティションタイプ：基本パーティション
- 新しいパーティションの場所：この領域の始点
- 利用方法：ext4ジャーナリングファイルシステム
- マウントポイント：/

※スワップ領域は設定しなかったため、確認のアラートが表示されるが、そのまま「続ける」を実行。

※もし、スワップ領域を確保たい場合は、最初に「この領域の終点」に「4GB程度」を「論理パーティション」として「スワップ領域」を作成し、残りの領域全てをUbuntu用に使用する。

6. どこに住んでいますか？：＜Tokyo＞を選択→「続ける」
7. キーボードレイアウト：＜日本語＞→＜日本語＞を選択→「続ける」
8. あなたの名前、コンピュータの名前、ユーザー名の入力（小文字のみ）、パスワードの入力（大文字・小文字が区別されます）を好きな内容で登録→「続ける」

画面に「インストールは完了しました」のメッセージが表示されたら、DVDを入れたまま「今すぐ再起動する」ボタンをクリックします。

（注：ディスクは画面にディスクを取り出すよう指示が英語で表示されてから取り出してください。ノートPCの場合ディスクは自動的に吐き出されます）